

令和6年度東京サステナビリティボンド対象事業の決定について

令和6年度に発行する東京サステナビリティボンドについて、調達資金の充当対象事業の詳細を下記のとおり決定しましたので、お知らせいたします。

なお、外貨建てでの発行を予定しています。

記

1 グリーンプロジェクト

(1) 新規分

No	環境事業区分	事業名	想定される環境効果	充当予定額 (百万円) ※1	構成比 (%) ※2
1	1. エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現	ヒートアイランド現象に伴う暑熱対応（遮熱性・保水性の向上）	■遮熱性・保水性舗装の整備延長 15.060km	1,354	2.7
2		公社住宅における太陽光発電設備設置事業	■太陽光発電設備の想定発電量 (年計) 627,809 kWh	550	1.1
3		中小河川の整備	■河川の整備率 68.7% ■調節池の貯留量 1,056,500 m <sup>3</sup> (R7年度末まで)	12,900	25.8
4	2. 生物多様性の恵みを受け続けられる、自然と共生する豊かな社会の実現	都立公園の整備	■整備面積 50,843 m <sup>2</sup>	6,000	12.0
5		水辺空間における緑化の推進	■整備面積 5,767 m <sup>2</sup>	290	0.6
合計				21,094	42.2

※1 外貨での発行のため、実際の調達額に応じて円貨での充当予定額が変動する場合があります。

※2 充当予定総額500億円と想定した場合の構成比です。

(2) 既存の支出のリファイナンスへの充当分（令和元年度東京グリーンボンド（リファイナンス分））

No	環境事業区分	事業名	環境効果	経過年数	残存許可年数※1	リファイナンス額 (百万円)	構成比 (%) ※2
1	1. エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現	ヒートアイランド現象に伴う暑熱対応（遮熱性・保水性の向上）	■遮熱性・保水性舗装の整備延長 15,500km	5年	25年	713	1.4
2		中小河川の整備	■河川の整備率 67.5% ■調節池の貯留量 1,056,300 m <sup>3</sup> (R7年度末まで)	5年	25年	1,760	3.5
3	2. 生物多様性の恵みを受け続けられる、自然と共生する豊かな社会の実現	公園の整備	■整備面積 11,800 m <sup>2</sup>	5年	25年	173	0.3
4		水辺空間における緑化の推進	■整備面積 7,059 m <sup>2</sup>	5年	25年	260	0.5
合計						2,906	5.8

※1 残存許可年数とは、地方債発行時に総務省へ届出を行った許可（償還）年限（当該地方債を財源として建設しようとする公共施設又は公用施設の耐用年数の範囲内）から資産の経過年数を引いたものです。

※2 充当予定総額 500 億円と想定した場合の構成比です。

## 2 ソーシャルプロジェクト

### 新規分

No	事業区分	充当事業	想定される効果	充当予定額 (百万円) ※1	構成比 (%) ※2
1	公共施設・インフラの防災対策	無電柱化の推進	■整備延長 44,796m	12,000	24.0
2		河川施設の耐震・耐水化	■整備延長 5.5km	7,700	15.4
3	公共施設・インフラの老朽化対策	橋梁の長寿命化事業	■長寿命化事業累計着手数 180 橋 (累計) (R12 年度末まで)	4,700	9.4
4		島しょのインターネット環境改善	■整備島数 2 島 (R7 年度末まで)	1,060	2.1
5	一人ひとりの個性や能力を最大限に伸ばすための教育環境の整備	特別支援学校の整備	■学校定員数 知的障害教育部門 1,066 人程度 肢体不自由教育部門 111 人程度 視覚障害教育部門 71 人程度 (R12 年度末まで)	540	1.1
合計				26,000	52.0

※1 外貨での発行のため、実際の調達額に応じて円貨での充当予定額が変動する場合があります。

※2 充当予定総額 500 億円と想定した場合の構成比です。

【問い合わせ先】  
財務局主計部公債課  
直通 03-5388-2682